

コース紹介と試験概要

このセクションの学習目標

- 本講座の全体像と学習の進め方を理解する
- GitHub Copilot試験の概要と出題範囲を把握する
- GitHub Copilotとは何かを理解する
- 学習に必要な環境を準備する

コース紹介と学習の進め方

講座概要

本講座は **GitHub Copilot認定資格（GitHub Copilot）** 試験の合格を目指す方のための総合対策コースです

講座の特徴

- 試験ドメインの**配点比率**を考慮した構成
- **実践的なハンズオン**を豊富に含む
- **確認テスト**と**模擬試験**で理解度を測定

想定受講者

この講座は以下の方を対象としています

- GitHub Copilotを使った開発を学びたい方
- **GitHub Copilot認定資格**の取得を目指す方
- AI支援開発（AIペアプログラミング）に興味がある開発者
- 組織でのGitHub Copilot導入を検討している方
- プロンプトエンジニアリングを学びたい方

講座の注意事項

- 本講座の座学編は、**AIで音声を作成**しております
- 受講者の皆様に聞き取りやすく、一貫した声をお届けするためにAI音声を活用しています
- 内容と説明については、**講師が厳密に作成**しております
- 受講時にAI音声が好まれない場合は、購入後でもUdemy上で返金手続きが可能です

本講座の進め方

学習要素	説明
座学編	機能の解説や概念の説明
ハンズオン編	VS Codeで実際に操作して学ぶ
確認テスト	各セクション末で理解度をチェック
模擬試験	最終セクションで本番に向けた実力測定（2回・計60問）

講座の前提

以下の環境を用意してください（後のセクションで詳しく解説します）

項目	説明
Visual Studio Code	メインの開発環境
GitHubアカウント	Copilot利用に必須
Copilotライセンス	Individual / Business / Enterprise のいずれか

Q&Aについて

質問がある場合

UdemyのQ&A機能で質問してください

フィードバック

講座内容に関する指摘があれば、今後の改善に役立てます

具体的な改善点をいただけると助かります

GitHub Copilot試験の概要と出題範囲

GitHub Copilot試験とは

GitHub Copilot に関する公式認定資格試験

項目	内容
試験名	GitHub Copilot (GitHub Copilot)
レベル	Intermediate (中級)
対象者	開発者、管理者、プロジェクトマネージャー
有効期間	2年間
提供元	GitHub (Microsoftと連携)

試験の対象者

この試験は以下の方を対象としています

- **ソフトウェア開発者**: GitHubを使用したコーディングに精通している
- **管理者**: GitHub Copilotの組織導入を担当
- **プロジェクトマネージャー**: AI支援開発のワークフロー最適化を検討

試験ポイント: GitHubの基本知識とCopilotの実践経験が求められます

試験ドメインと配点比率

ドメイン	配点
責任あるAI	7%
GitHub Copilotのプランと機能	31%
GitHub Copilotのしくみとデータ処理	15%
プロンプト作成とプロンプトエンジニアリング	9%
AIの開発者ユースケース	14%
GitHub Copilotを使用したテスト	9%
プライバシーとコンテキスト除外	15%

重点学習ドメイン

試験ポイント: 配点比率の高いドメインを重点的に学習しましょう

最重要（31%）

- Domain 2: GitHub Copilotのプランと機能

重要（15%）

- Domain 3: しくみとデータ処理
- Domain 7: プライバシーとコンテキスト除外

GitHub Copilot試験の概要と出題範囲

責任あるAI（7%）

出題内容

- AIの使用に関連する**リスク**と**制限事項**
- 生成AIツールの限界（ソースデータ、バイアス等）
- AI出力の**検証の必要性**
- 生成AIの潜在的な害（バイアス、セキュリティ、公平性、プライバシー、透明性）
- 潜在的な害の**軽減方法**
- **倫理的AI**の説明

GitHub Copilotのプランと機能（31%）

出題内容

- **Copilot Individual / Business / Enterprise** の違い
- IDEでのGitHub Copilot / Copilot Chat
- Copilotのトリガー方法（チャット、インラインチャット、提案、CLI）
- 各プランの主要機能
- **スラッシュコマンド**の使い方
- **Knowledge Base**の設定と活用（Enterprise）
- **CLI**でのCopilot使用

GitHub Copilotのしくみとデータ処理（15%）

出題内容

- コード提案のデータパイプラインライフサイクル
- コンテキスト収集とプロンプト構築
- プロキシサービスとフィルター処理
- LLM（大規模言語モデル）のレスポンス生成
- データフローの理解
- LLMの制限事項（コンテキストウィンドウ、データの古さ）

プロンプトエンジニアリング（9%）

出題内容

- プロンプトの**コンテキスト決定**方法
- プロンプトの**構成要素**と言語オプション
- **ゼロショット** vs **フューショット**プロンプティング
- **チャット履歴**の活用
- プロンプト作成の**ベストプラクティス**
- プロンプトエンジニアリングの**原則とプロセスフロー**

AIの開発者ユースケース（14%）

出題内容

- AI による開発者生産性向上のユースケース
- 新しいプログラミング言語/フレームワークの学習
- **ドキュメント作成、サンプルデータ生成**
- レガシーアプリケーションの近代化
- **デバッグ、リファクタリング**
- **SDLC**（ソフトウェア開発ライフサイクル）における活用
- **Productivity API**の使用方法

テスト（9%）

出題内容

- ユニットテスト、統合テストの生成
- エッジケースの特定とテスト提案
- 既存テストの効果向上
- ボイラープレートコードの生成
- アサーション作成の支援
- テストデータの生成

プライバシーとコンテキスト除外（15%）

出題内容

- SKU別の**プライバシー考慮事項**
- **コンテンツ除外**の設定と効果
- Copilot出力の**所有権**
- **重複検出フィルターと契約上の保護**
- GitHub.comでのCopilot設定
- **トラブルシューティング**（提案が表示されない場合等）